

研究課題：シクロスポリン投与後の小児期発症特発性ネフローゼ症候群における成人期慢性腎臓病移行の危険因子などの検討

1. 研究の目的

シクロスポリン投与後の小児期発症特発性ネフローゼ症候群における成人期慢性腎臓病移行率や慢性腎臓病移行の危険因子などを検討します。

2. 研究の方法

1996年1月から2018年12月までに小児期特発性ネフローゼ症候群と診断された患者様が対象となります。診療録から、臨床経過、治療内容、血液検査、尿検査、遺伝子検査結果について、情報を調べまとめます。

3. 研究期間

2023年1月（倫理委員会で承認を得られた日）から2023年12月までとします。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記載から、患者様に関する事柄（画像、検査所見、治療方法）を調べまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：腎臓科 科長 藤永周一郎
研究分担者：腎臓科 医員 遠藤翔太

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の

代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2023年11月1日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）